

2021年6月4日
東日本旅客鉄道株式会社
高崎支社

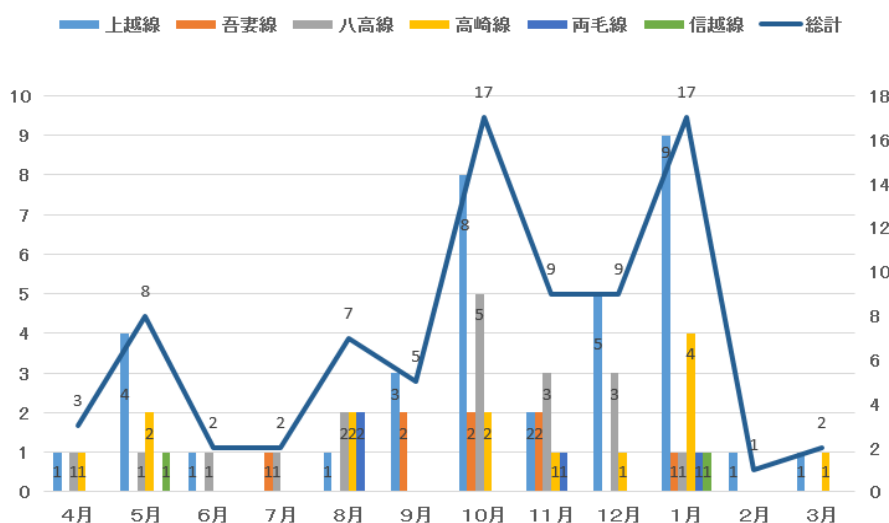
列車と動物の衝突回避に向けた取組みについて

JR東日本高崎支社では、列車と動物との衝突による輸送障害低減に向けて、対策を行っています。現在実施中の取組みについてご紹介いたします。

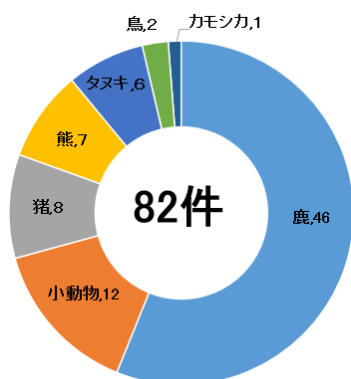
1. 2020年度の発生状況について

高崎支社管内では、列車と動物との衝突による輸送障害が82件発生しています。その中でも上越線と八高線で多く発生しており、その多くを鹿が占めています。

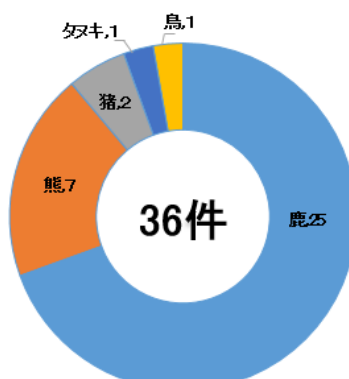
【高崎支社内衝突件数】



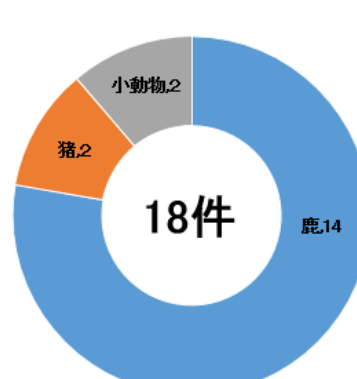
【高崎支社内衝突動物内訳】



【上越線】



【八高線】



※小動物:犬や猫等

2. 実施した対策

(1) 鹿忌避音装置

列車から犬の鳴き声と咆哮を組み合わせた忌避音を吹鳴することで、沿線にいる鹿の逃走を促進する装置です。

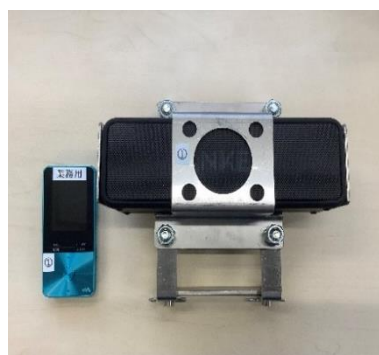
実施時期	線区名	区間
2021年 5月	八高線	折原駅～竹沢駅間、小川町駅～明覚駅間

※鹿忌避音装置：公益財団法人 鉄道総合技術研究所

【車両装着イメージ】



【ポータブルオーディオプレイヤーとスピーカー】



(2) 忌避剤の散布

2020年より、動物の嫌がる匂いを含んだ忌避剤(マリンスター)を線路沿線に散布することで、忌避行動を促し、動物の線路への侵入防止を目的に散布しました。

【忌避剤散布(八高線)】

散布時期	線区名	散布区間
2020年 3月、11月	八高線	折原駅～竹沢駅間の一部区間 明覚駅～小川町駅間の一部区間
2021年 1月	上越線	土合駅～湯檜曾駅間の一部区間

天候や周辺環境にもよりますが、1回の散布で2～3か月程度の効果を見込んでいます。

※忌避剤(マリンスター)：株式会社グリーンパワー



(3) 忌避装置「害獣王」の設置

高輝度青色LEDの発光と、6つのスピーカーから動物の嫌う音を発することで、線路内への侵入を防ぐ装置です。(現在も設置しています。)

【害獣王(上越線)】

設置時期	線区名	区間
2019年 11月～	上越線	湯檜曾駅～土合駅間(2台)
2020年 3月～	吾妻線	川原湯温泉駅構内(1台)

※害獣王：セントラル警備保障株式会社



